

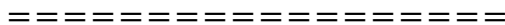


【JPCSAからのお知らせ】

- ◆大阪観光局と包括的業務連携
- ◆ふくい農泊推進大会2024
11/28、29福井県越前市で開催！
- ◆第14回ぎふグリーンツーリズム
ネットワーク大会in揖斐川町
11/12、13開催
- ◆ファームステイ補償制度(2024年度)
申込受付中

【農林水産省より】

- ◆10/22農泊モデル地域発表会
※登録は10/21まで



会員各位

一般社団法人日本ファームステイ協会です。
いつも当協会の活動にご理解頂き、
誠にありがとうございます。
今回も、農泊に関する最新情報をご案内致します。

【JPCSA関連情報】



大阪観光局と包括連携協定を締結



公益財団法人大阪観光局と日本ファームステイ協会は大阪から全国の農泊地域への送客に協力して取り組むことにより、大阪の観光ショーケース機能の強化による国際観光文化都市としてのプレゼンス向上と、地方における持続的な観光地域づくりのさらなる進展を目指すべく、包括連携を締結しました。

合わせて大阪府内で農泊や農業体験による地域づくりに取り組む市町村等での農泊地域創出にも取り組み、来阪旅行者の府域での滞在や周遊観光を促進し、消費額の増加による大阪への経済効果拡大を目指して行きます。

また、農泊地域の創出や発展は農山村地域の環境保全にもつながり、自然（みどり）を核とした SDGs の取り組みを全国各地で推

進することにも寄与すると考えています。

(大阪観光局プレスリリースより)

2. 主な連携内容 (関連業務)

- ・ 農泊地域の創出
- ・ 農泊地域の発展
- ・ 都市部から地方部への誘客促進
- ・ 農泊地域における旅行者の消費拡大
- ・ 農泊地域における「宿泊」「体験」「食」等、地域づくりコンテンツの立案と磨き上げ

◇◆・・・・・・・・・・・・・・・・

ふくい農泊推進大会2024

11/28、29福井県越前市で開催！

(日本ファームステイ協会共催)

◇◆・・・・・・・・・・・・・・・・

地味な福井と言われながら、実は食や暮らし、伝統産業などのポテンシャルの高い幸福度日本一、教育力日本一のふくいで、「生きる力」や「暮らしの知恵と技」「人とのつながり」の魅力を伝える教育旅行とインバウンドの受入を、農泊を核としてさらに進めるために、全国の先駆者や地元での仲間に学び、積極的に取り組む仲間を増やし、質の向上を目指すため、本大会を開催します。

・ 日時

11/28(木)13:30 ~29 (金)14:00

・ 会場

28日 あいぱーく今立

(福井県越前市粟田部町9-1-9)

29日 越前市生涯学習センター

(福井県越前市府中1-13-7)

・ 主なスケジュール

【第1日目】

13:00 受付開始

13:30 開会式

13:40 基調講演

「教育旅行とインバウンド、福井の魅力」

講師：養父信夫氏

(一般社団法人 九州のムラ)

15:00 パネルディスカッション

コーディネーター：青木辰司

(品質評価支援研究所長)

パネラー

本田 節

(有限会社ひまわり亭)

菊地新一（遠野山里ネットワーク）

堂下雅晴（ファームステイ殿下）

松平裕子（教育旅行ふくい）

16:45 終了

17:00 夕食交流会

（19:30～ 各農家民宿へ）

【第2日目】

午前中：農泊先で交流、体験

（昼食づくり込み）

12:00 全大会会場にて持ち寄り昼食交流会

13:30 閉会式

14:00 駅へ移動

※希望者はオプションツアー

※詳細やお問い合わせ、お申し込みは

PDF参照（01_福井農泊推進大会）

◇◆・・・・・・・・・・・・・・・・

◆第14回ぎふグリーンツーリズム

ネットワーク大会in揖斐川町

11/12、13開催

◇◆・・・・・・・・・・・・・・・・

岐阜県では、豊かな自然とその恵みに育まれた農林漁業や伝統文化を地域資源ととらえ、それらを活かした農泊を積極的に推進してきました。

近年その取り組みは移住者をはじめとする若い世代へと裾野を広げ、新しい担い手による暮らしの創造と連動して新しい農泊が胎動を始めています。

それは、農山村の魅力の再発見と再構築をもたらし、都市に住む方々へのライフスタイルの提案やインバウンドの新しい受入先へと可能性を広げています。

本大会では、胎動を始めた新しい農泊が地域資源を活かし、地域連携を深めながら、地域課題解決に向かうその道筋を揖斐川町の取り組みを通して、共に考えたいと思います

（開催目的より）

・日時

11/12（火）～13（水）

13:30開始（13:00 受付開始）

・会場

揖斐川町地域交流センター はなもも

（岐阜県揖斐郡揖斐川町上南方27-7）

★11/12（火）の17:00～上山代表理事の

基調講演「アルベルゴディフーズで地域の未来を拓く」がございます。

- ・パネルディスカッションや宿泊など
各詳細はこちらをご参照ください

(リンク先：<https://gifuina.com/event/p-11294/>)



ファームステイ補償制度(2024年度)
受付中



当協会では、農泊施設の宿泊者に安心して農泊を楽しんで頂くための補償制度である「ファームステイ補償制度(ファームステイ補償保険およびファームステイインストラクター保険)」をご案内しております。

「ファームステイ補償保険」では、農泊施設の家具が倒れて宿泊者がケガをしたり提供した食事によって食中毒が発生した際などの賠償リスクを補償します。

さらに、「ファームステイ補償保険」ご加入の方向けに、農業体験時の指導者の指導ミス等による賠償リスクに備える「ファームステイインストラクター保険」をご用意しています。

いずれの保険も同協会の会員であることが条件になります。

詳細については、下記の(一社)日本ファームステイ協会の専用ページにてご案内しています。

<https://jpcsa.org/hokenhanbai/>

【農林水産省より】



10/22農泊モデル地域発表会
※登録は10/21まで



農泊を持続的な取組として実施できる地域の確立に向けてモデルとなる農泊地域を創出・育成すべく「持続可能な農泊モデル地域創出支援事業」において、全国5つの農泊地域がモデル地域に選定されました。

2024年10月22日(火)に行う「農泊

モデル地域創出支援事業 選定発表会」
で発表いたします。

- ・日時：10/22（火）14:00～15:3
- ・参加：オンライン（YouTube Live）
※事前申込制
- ・内容：
 - ・農泊事業・農泊モデル地域創出
支援事業のご紹介
 - ・農泊モデル地域の選定結果発表
 - ・農泊モデル地域・協賛企業のご
紹介
- ・参加費 無料

<5つの地域の取組（概要）>

- ・地域まるごとホテル化等による、
農山漁村地域の収益増加
- ・農山漁村地域の古民家再生など、
伝統文化を活用した高付加価値化
- ・新たな団体需要の開拓による教育
旅行受入に取り組む農泊地域の
モデル転換
- ・農泊地域における国際認証取得に
よる認知向上とシビックプライド
の醸成
- ・「貢献型旅行」による農山漁村
地域の関係人口創出の取組

※発表会はオンラインでの開催と
なりますので、申込はこちらより
お願いします。

（リンク先：<https://questant.jp/q/nouhakuPR2024>）

=====
発行：

一般社団法人日本ファームステイ協会事務局
〒101-0021

東京都千代田区外神田2-17-2

（TEL：03-3526-2493 / FAX：03-3526-2494）

本会WEBサイトは[こちら](#)

問い合わせ先E-mailは[こちら](#)

=====